

医仁会 藤本病院 2014年度 新人看護師看護技術パス

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アウトカム		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新卒研修が受講できる</li> <li>・日勤の流れが理解できる</li> <li>・支援を受けながら基礎看護技術Ⅰが達成できる</li> <li>・支援を受けながら複数の患者を受け持つ事ができる</li> <li>・受け持ち患者に関する基礎看護技術Ⅱのケア見学と一部指導者と実践できる</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎看護技術Ⅰができる</li> <li>・支援を受けながら複数の患者を受け持ち、基礎看護技術を一人で提供できる</li> <li>・受け持ち患者へ、基礎看護技術Ⅱの技術を指導者と共に安全に実施できる</li> <li>・夜勤の流れが分かり、指導者と共に夜勤業務ができる</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の患者を受け持ち、基礎看護技術Ⅰのケアを一人でできる</li> <li>・基礎看護技術Ⅱについて、指導者と共に安全に実施できる</li> <li>・基礎看護技術Ⅲのケアを見学し、一部指導者と一緒に実施できる</li> </ul>					
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッド周囲の環境整備(湿度・温度、換気、臭気、騒音、病室整備)</li> <li>・基本的なベッドメイキング</li> <li>・基本的なりネン交換</li> </ul>											
	食事援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾患別の食事の理解</li> <li>・対象患者の個性に応じた食事の工夫と援助</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤嚥のリスクをアセスメントした食事の工夫</li> </ul>					
	排泄援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄アセスメント援助</li> <li>・便器・尿器の介助</li> <li>・オムツ交換</li> <li>・留置カテーテル挿入中の観察(尿の異常・量など)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストーマケア</li> </ul>								
	活動・休息援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子での安全な介助・移送</li> <li>・ストレッチャーでの安全な介助・移送</li> <li>・良肢位の保持</li> <li>・活動制限のある患者の体位交換</li> <li>・食事・排泄・清潔・騒音等の環境を整え睡眠を高める援助</li> </ul>											
	清潔・衣生活援助技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清拭、洗髪</li> <li>・口腔ケア</li> <li>・陰部ケア</li> <li>・対象患者の個性に応じた部分浴</li> <li>・入浴介助</li> <li>・寝衣交換などの衣生活支援(臥床患者)</li> <li>・寝衣交換などの衣生活支援(輸液等患者)</li> </ul>											
	呼吸・循環を整える技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素吸入療法中の管理</li> <li>・体温調節</li> <li>・体位ドレナージの援助</li> <li>・ネブライザーの実施</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔・鼻腔の吸引</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液ガス分析データの解釈</li> </ul>					
	創傷管理技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創傷処置</li> <li>・褥瘡予防のケア</li> </ul>											
基礎看護技術Ⅰ	与薬の技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経口薬の与薬</li> <li>・外用薬(点眼、軟膏、坐薬)の与薬</li> <li>・皮下注射</li> <li>・皮内注射</li> <li>・筋肉注射</li> <li>・静脈注射準備の準備と介助</li> <li>・点滴静脈注射の準備・介助・管理</li> <li>・輸液ポンプの準備と管理</li> <li>・抗生物質の種類と用法と副作用</li> <li>・インスリンの種類・用法と副作用</li> <li>・消毒薬の種類と作用・用法・取り扱い</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・静脈注射、点滴静脈注射の実施と管理</li> <li>・向精神薬の主作用、副作用の観察・取り扱い</li> <li>・中心静脈栄養の準備と介助、管理</li> </ul>								
	救命救急処置の技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意識レベルの観察</li> <li>・呼吸状態・脈拍の観察</li> <li>・チームメンバーへの応援要請</li> <li>・救急カートの場所と物品内容の把握</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・気道確保</li> <li>・口腔内の観察と異物除去</li> <li>・人工呼吸の準備と方法</li> <li>・心臓マッサージ</li> <li>・除細動器の準備と必要性の把握</li> <li>・止血の介助</li> </ul>					
	症状・生体機能管理技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の測定</li> <li>・バイタルサインの評価、報告と記録</li> <li>・静脈血の採血と検体の取り扱い</li> <li>・動脈血採血の準備と検体の取り扱い</li> <li>・採尿・尿検査の方法と検体の取り扱い</li> <li>・心電図モニター装着・管理</li> <li>・パルスオキシメーターによる測定</li> <li>・心電図(12誘導)の測定</li> <li>・24時間心電図モニター管理</li> </ul>											
	感染予防の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンダードプリコーションの実施</li> <li>・洗浄、消毒、滅菌の内適切な方法の選択</li> <li>・適切な手洗いの方法</li> <li>・防護具(ガウン・手袋・ゴーグルなど)の使用法</li> </ul>											
	安全管理の技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当院の医療安全体制の理解</li> <li>・対象患者に応じた転倒・転落予防策の実施</li> <li>・誤薬防止のための手順を守り与薬できる</li> <li>・インシデントの事例や事故事例の報告</li> <li>・薬剤・放射線暴露防止策の実施</li> </ul>											
	苦痛の緩和・安楽の確保の技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象患者に合わせた安楽な体位の工夫</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象患者に合わせた適切な温電法又は冷電法の実施</li> </ul>								

## 基礎看護技術 II

- ・ 誤嚥のリスクをアセスメントした上での食事介助
- ・ 経管栄養法を手順に基づいて安全に実施
- ・ 摘便
- ・ 浣腸
- ・ 導尿
- ・ 自動・他動運動の援助
- ・ 誤嚥のリスクをアセスメントした上での口腔ケア
- ・ ストレッチャーでの安全な介助・移送(重症患者)
- ・ 活動制限のある患者の体位交換(複数のドレーン挿入・呼吸器装着)
- ・ 気管内吸引の実施
- ・ 褥瘡の処置と観察
- ・ 創傷(手術患者を含む)の処置の介助と観察
- ・ 輸血の種類・血液型・氏名の確認・取り扱い
- ・ 輸血中・後の副作用の観察とバイタルサインの測定
- ・ 麻薬の主作用、副作用の観察・取り扱い
- ・ 毒薬・劇薬の取り扱い
- ・ 気管内挿管の準備と介助
- ・ 死後のケア
- ・ 人工呼吸器の操作・管理

## 基礎看護技術 III

- ・ 低圧胸腔内持続吸引器の操作
- ・ 呼吸器回路の構造を理解した上での、人工呼吸器装着中の患者のケア
- ・ 呼吸器回路の構造を理解した上での、気管切開患者のケア

看護部 教育委員会  
2014年 3月